

KRONOS GOLF ARCHON

クロノスゴルフ アーコン



(上)長めのスラントネックだからスッキリと構えやすい(下)フェースは溝によるサイドスピンを防ぐためフラットで、ライ角はややフラットなのでハンドダウンに構えやすい



ヘッド重心がトゥ・ヒール方向の中心に位置する「ピュア・バランス」設計が生む信頼感は絶大

クロノスゴルフ アーコン

- ヘッド素材: 11L17カーボンスチール
- ロフト角: 2°
- ライ角: 69°
- 長さ: 34"
- 価格: 6万2000円+税

問い合わせ / 朝日ゴルフ(株) TEL. 078-793-8440
www.kronosgolf.jp



TOUCH



RENAISSANCE RS



ANCHOR

ブランドの誕生は2012年。スタート時から一貫して「高精度」をコンセプトとし、それを追求し続けている。ヘッドはすべてインゴットから削り出すため、継ぎ目がなく、金属が持つ本来の構造に一切の変化が生じない。高精度を証明するひとつの例として、ヘッドの重心がサイトライン上に位置する「ピュア・バランス」があげられる。通常、多くのゴルフファーはサイトラインのところでボールをヒットしようとするが、仮にそこに重心がなければ方向性も転がりも安定しない。だがクロ

ノスのヘッドはサイトラインの位置にドンピシャリと重心があるので、そこにボールをセットし、そのままストロークすれば狙い通りに転がる。また、フラッグシップのアーコンの他、それぞれに個性的なモデルもラインナップされている。たとえばルネッサンスRSなどは、インパクトでボールに余計なバックスピンを与えないゼロロフト設計、またアンカーなどはフェースバランスでもトゥハンクでもないで自由なストロークがしやすい。チョイスの幅の広さも大きな魅力だ。

精度の高さが生む信頼と精度の高いストローク

【特別付録】ルート66のゴルフロマンをたっぷり!

ゴルフダイジェスト [チョイス] NO.232 秋号 季刊

Choice

Golf Digest

【レッスンの匠】
ゴルフ文化大革命
中国・最先端レッスン

チョイス 道楽
エディター&マイスター 絶対名品

知られざる 素材の世界
アイアン&ドライバー 試打

忘れない
当てない
ゴルフは
10倍面白い

芯

ゴルフ新世界

BEN HOGAN, RORY MCELROY, SHIBUKAWA, NICK LAUS, TOM WATSON, SAM SNEAD, BOBBY W. HAGEN, JONES, RYCO, TIGER WOODS